

(別紙4-1) 旧

(別表1) 令和6年度

教科	科目	標準単位	単位数	添削指導回数	面接指導回数	面接指導メディア減免後回数	備考
国語	現代の国語	◎2	2	6	2	1	
	言語文化	◎2	2	6	2	1	
	論理国語	4	4	12	4	2	
	文学国語	4	4	12	4	2	
	国語表現	4	4	12	4	2	
	古典探究	4	4	12	4	2	
地理歴史	地理総合	◎2	2	6	2	1	
	地理探究	3	3	9	3	2	地理総合を修得後に履修可
	歴史総合	◎2	2	6	2	1	
	日本史探究	3	3	9	3	2	歴史総合を修得後に履修可
	世界史探究	3	3	9	3	2	
公民	公共	◎2	2	6	2	1	
	倫理	2	2	6	2	1	
	政治・経済	2	2	6	2	1	
数学	数学Ⅰ	◎3	3	9	3	2	
	数学Ⅱ	4	4	12	4	2	数学Ⅰを修得後に履修可
	数学Ⅲ	3	3	9	3	2	数学Ⅱを修得後に履修可
	数学A	2	2	6	2	1	
	数学B	2	2	6	2	1	数学Ⅰ・数学Aを修得後に履修可
理科	科学と人間生活	◎2	2	6	8	4	
	物理基礎	2	2	6	8	4	
	物理	4	4	12	16	7	物理基礎を修得後に履修可
	化学基礎	2	2	6	8	4	
	化学	4	4	12	16	7	化学基礎を修得後に履修可
	生物基礎	◎2	2	6	8	4	
	生物	4	4	12	16	7	生物基礎を修得後に履修可
保健体育	体育1	◎2	2	2	10	4	卒業予定年次に限り5単位以内の複数科目を同時履修可 体育合計で7~8単位修得
	体育2	◎3	3	3	15	6	
	体育3	◎3	3	3	15	6	
	保健1	◎1	1	3	1	1	原則、入学年次及びその次の年次で履修前籍校2単位以上修得者に限り同時履修可
	保健2	◎1	1	3	1	1	
芸術	音楽Ⅰ	◎2	2	6	8	4	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	◎3	3	9	12	5	
	英語コミュニケーションⅡ	4	4	12	16	7	英語コミュニケーションⅠを修得後に履修可
	論理・表現Ⅰ	2	2	6	8	4	
	論理・表現Ⅱ	2	2	6	8	4	論理・表現Ⅰを修得後に履修可
家庭	家庭総合1	◎2	2	4	4	2	卒業予定年次に限り複数科目を同時履修可 家庭総合1で学習指導要領C領域を扱う。
	家庭総合2	◎2	2	4	4	2	
情報	情報Ⅰ	◎2	2	4	4	2	
	情報Ⅱ	2	2	4	4	2	情報Ⅰを修得後に履修可
学校設定科目	医療基礎	2	2	4	4	2	医療系大学・専門学校に進む基礎を学ぶ 薬学・看護・理学療法・作業療法が選択
総合的な探究の時間	探究1	◎1	1	1	1	1	卒業予定年次に限り複数科目を同時履修可
	探究2	◎1	1	1	1	1	
	探究3	◎1	1	1	1	1	
特別活動		30単位時間以上					

※卒業必要単位数 74単位以上

※◎は必修科目